

平成20年度通常総会議事録

特定非営利活動法人
大分県芸術文化振興会議

- 1 日時：平成20年6月17日（火）15：00～16：30
- 2 場所：大分市府内町1-1-1 大分第一ホテル8F 九重の間
- 3 正会員総数（団体会員） 166名（個人会員） 143名 合計309名
〔実出席者数〕 94名
〔書面出席者数〕 101名
合計195名

4 審議事項

- 第1号議案 平成19年度事業報告
- 第2号議案 平成19年度決算報告
- 第3号議案 監査報告
- 第4号議案 平成20年度事業計画（案）
- 第5号議案 平成20年度予算書（案）
- 第6号議案 役員の選出

5 議事の経過の内容及び議決の結果

議長に工藤紘喜氏（大分県吹奏楽連盟）を選任する。

書記指名 橋本奈穂

- (1) 第1号議案
第2号議案
第3号議案

(議長) 第1号議案、第2号議案は関連があるので、一括審議したい。
説明を求める。また、説明後、監査報告も続いて報告してください。

(事務局) 総会資料1頁～6頁に基づき説明。

活動は定款の4事業、連絡提携事業、企画実施及び人材育成事業、推進援助事業、調査研究及情報発信事業を実施した。
内容は例年どおり。企画実施及び人材育成事業では、文化キ

ャラバン、県民芸術文化祭実施事務に加え、主催事業、「有馬頼底猯下講演会」受託事業「青少年劇場招待事業」やオルガンフェスティバル大分会場の開催支援などを行った。有馬頼底猯下講演会では、会員及び一般の方、1400名が参加し初めての自主事業として大きな成果を挙げた。推進援助事業の補助事業では51事業に補助、その他県内各地で実施の文化事業を後援した。調査研究及び情報発信事業では文化年鑑2007、機関紙123から125の3号を発行した。年鑑、機関紙125は本日配布。

収支面の説明、収入は、任意団体時の寄付会計を法人会計に受入、自主事業、受託事業等の実施により、法人設立の18年度より法人運営の経費を捻出することができた。以上各財務諸表で説明した。

(議長) 代表監事、監査の報告をお願いします。

(監事) 指摘すべき事項がない旨報告。

(議長) 第1号議案から第3号議案までの質疑を求める。

(出席者) 全員異議なし。

(議長) 原案の通り可決したと述べる。

(2) 第4号議案

第5号議案

(議長) 第5号議案、第6号議案は関連があるので、一括審議したい。説明を求める。

(事務局): 総会資料12~18

資料訂正 - 青少年劇場招待事業は青少年舞台芸術事業に事業の名称変更

全体の事業計画としては昨年と同じ。今年度も自主事業を予定している、やはり講演会を考えているが講師は未定。また、講師について情報があればお教え願いたい。内容を理事会で決定次第お知らせする。また、補助事業については今回周年、記念事業に厚く計画をした。団体のランクについても配慮している。

収支予算では、収入減は今年度、寄付会計の繰入がないため。支出増は補助事業、希望事業が増加したことと、周年、記念事業への上乗せ、昨年実施のなかった海外派遣研修事業の経費の増加。などによる。前期残を3分の1程度繰り入れた。

(議長) 第5号議案、第6号議案の質疑を求める。

(出席者) 全員異議なし。

(議長) 原案の通り可決したと述べる。

(3) 第6号議案

選挙管理人に柚野朝男氏(日・韓現代美術交流展)を選任する。

(議長) 柚野朝男選挙管理人にお願いします。

(選挙管理人) 昨年総会にて、設置が承認された「役員選考委員会」(役員選考委員会委員3名)開催、役員選任案として答申を受けている旨告げ、別紙名簿(一覧表)を出席者全員に配布し、候補者案を読み上げ、賛否を問う。

(出席者) 全員異議なし。

(議長) 原案のとおり可決したと述べる。

(理事一同) 承認を受けた役員候補者全員就任を承諾する。この後の理事会の互選で理事長を決定する。

8 議事録署名人の選任に関する事項

正会員湯原恭子(後藤恭子)氏、正会員 宮吉 寛氏を選任。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成20年 6月17日

議 長

議事録署名人

議事録署名人